

鹿児島キャリアデザイン専門学校 令和5年度自己評価表

1 教育理念

深い人間愛の精神を基調として、人間尊重の理念に基づいて人格の形成を目指し、豊かな人間性と教養を備え、常に進歩し多様化するさまざまな分野のニーズに応えられる有能な人材を育成する。

2 教育目標

本校は、日々高度化する技術革新に対応できる知識と技術を備えた工業分野での人材の育成、時代のニーズに応えられる実践的で有能なクリエイターなど文化・教養分野での人材の育成、商業実務・医療秘書・医療事務に的確に対応できる商業実務分野での人材の育成、保育・幼児教育において社会の多様化したニーズに的確に対応できる教育・社会福祉分野での人材の育成、及びビューティ業界やブライダル業界で活躍できる優れた技能や有能な知識を備えた衛生分野での人材の育成、ならびに豊かな人間性と創造性を有する国際性豊かで実践的な人材の育成を行うことを目的とする。

3 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- (1) 「1.教育理念・目標」に関し、学校関係者評価委員より、「学生がより教育理念・目標を理解しやすくするために行動指針を添えてはどうか」とのご意見をいただいた。目指す職業が異なっても、全学生が社会人としてふさわしい行動ができるよう、ディプロマポリシー等に基づいた行動指針の策定に向けて、検討を進めていく。
- (2) 「5.学生支援」に関し、卒業生への支援体制について改善の余地があるため、まずは卒業後にアクセスしやすくなるよう、ホームページの卒業生向けの内容を充実させる。そのうえで、Uターンや再就職等の更なる支援体制強化にも取り組んでいく。
- (3) 「9.法令等の遵守」に関し、個人情報保護、肖像権、法令順守等について様々なご意見をいただいた。学校で取り扱う個人情報は幅広いため、現状の取り組みを確認するとともに、職員一人ひとりがより高い意識を持って個人情報保護や法令順守を行えるよう、研修その他各種注意喚起を行っていく。

4 評価項目の達成および取組状況

(1) 教育理念・目標 4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|---|-----|
| 1 | 学校の理念・目的は定められているか | 3.7 |
| 2 | 社会のニーズ等を踏まえた学生の将来構想を抱いているか | 3.3 |
| 3 | 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか | 3.2 |
| 4 | 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか | 3.4 |
| 課題 | 各学科ごとにかリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを教室掲示し、アドミッション・ポリシーをオープンキャンパスで展開することを徹底した。完全周知までは至らなかったため、さらなる周知方法を改善していく必要がある。また、3つのポリシーを日々の生活に落とし込むうえで、わかりやすさにおいて見直しが必要となる部分も発見できた。 | |
| 改善策 | 令和6年度は総合型選抜試験を導入することから、入学希望者に向けてアドミッションポリシーをより明確に示す必要がある。社会や業界の研究をより深め、その道を目指すために必要なスキルを明確化し、適宜見直しを図る。 | |

(2) 学校運営

4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|--|-----|
| 1 | 学園の運営方針に沿った事業計画が策定されているか | 3.5 |
| 2 | 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 3.6 |
| 3 | 人事、給与に関する規程等は整備されているか | 3.5 |
| 4 | 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか | 3.6 |
| 5 | 情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 3.2 |
| 課題 | 概ね良好であるが、まだ効率化を図る余地がある。 | |
| 改善策 | 業務の効率化・スリム化については問題点を吸い上げ改善活動を継続する。 | |

(3) 教育活動

4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|---|-----|
| 1 | 業界のニーズに沿った教育課程の編成を行っているか | 3.5 |
| 2 | 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | 3.5 |
| 3 | 学科等のシラバスは体系的に編成されているか | 3.6 |
| 4 | キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | 3.3 |
| 5 | 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | 3.4 |
| 6 | 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか | 3.5 |
| 7 | 授業評価の実施・評価体制はあるか | 3.7 |
| 8 | 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | 3.5 |
| 9 | 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | 3.8 |
| 10 | 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | 3.5 |
| 11 | 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか | 3.3 |
| 12 | 職員の能力開発のための研修等が行われているか | 3.3 |
| 課題 | 概ね良好であるが、教職員としてのスキル向上のための機会(研修への参加・研修の実施)が不十分である。 | |
| 改善策 | 教育課程編成委員会等を活用してカリキュラムの改善を行い教育の質の向上を図るとともに、学内においてワーキンググループを立ち上げ、教員意識や指導スキルの向上策を検討していく。 | |

(4) 学修成果 4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|--------------------------------|-----|
| 1 | 就職率の向上が図られているか | 3.6 |
| 2 | 資格取得率の向上が図られているか | 3.5 |
| 3 | 就職先企業を訪問するなどして卒業生の実態を把握しているか | 3.2 |
| 課題 | 卒業生の活躍や評価の聞き取りが不足している。 | |
| 改善策 | キャリアセンターと教職員で協力して就職先訪問を実施していく。 | |

(5) 学生支援 4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|--|-----|
| 1 | 進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 3.7 |
| 2 | 学生相談に関する体制は整備されているか | 3.5 |
| 3 | 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 3.6 |
| 4 | 課外活動に対する支援体制はあるか | 3.5 |
| 5 | 経済的支援制度利用についての情報提供を行っているか | 3.6 |
| 6 | 必要に応じて保護者との連携が図られているか | 3.5 |
| 7 | 卒業生への支援体制はあるか | 3.3 |
| 8 | 高等学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 3.6 |
| 課題 | 概ね良好であるが、在校生および卒業生の就職支援については改善する余地がある。 | |
| 改善策 | 卒業生については学校へのアプローチをさらに容易にするためのしくみを引き続き検討する。 | |

(6) 教育環境 4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|---|-----|
| 1 | 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか | 3.2 |
| 2 | 学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか | 3.4 |
| 3 | 防災訓練を定期的実施しているか | 3.6 |
| 課題 | 施設・設備は良いが、機材・教材について追加整備を必要とする学科もある。また、インターンシップ体制を拡充する必要がある。 | |
| 改善策 | 就職現場に合わせて機材・教材を順次導入していく。また、インターンシップの受け入れ企業を開拓し、体制を再整備していく。 | |

(7) 学生の受け入れ募集 4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|-----------------------------|-----|
| 1 | 学生募集活動は適正に行われているか | 3.5 |
| 2 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 3.5 |
| 3 | 授業料等、徴収する金額はすべて明示しているか | 3.9 |
| 課題 | 特になし | |
| 改善策 | なし | |

(8) 財務 4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|------------------------|-----|
| 1 | 学校の収支のバランスは取れているか | 3.2 |
| 2 | 予算編成は教育目標・業務計画と整合性があるか | 3.5 |
| 3 | 財務について会計監査を適切に実施しているか | 3.7 |
| 4 | 財務の情報公開はされているか | 3.7 |
| 課題 | 特になし | |
| 改善策 | なし | |

(9) 法令等の遵守 4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|-------------------------------|-----|
| 1 | 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | 3.7 |
| 2 | 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | 3.6 |
| 3 | 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | 3.5 |
| 4 | 自己評価結果を公開しているか | 3.7 |
| 課題 | 概ね良好である。 | |
| 改善策 | なし | |

(10) 社会貢献・地域貢献 4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|---|-----|
| 1 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 3.3 |
| 2 | 学生のボランティア活動を奨励, 支援しているか | 3.3 |
| 3 | 地域に対する公開講座やイベント支援等を積極的に実施しているか | 3.4 |
| 課題 | コロナウイルス5類移行後, ボランティア活動や地域のイベント支援等, コロナ禍以前まで回復はしていないが, 学外での活動は増えており、概ね良好である。 | |
| 改善策 | 特になし | |

(11) 国際交流 4 大変評価する 3 やや評価する 2 やや不十分 1 不十分 該当なしは空欄

| | 評価項目 | 評価 |
|-----|------------------------------------|-----|
| 1 | 留学生の受け入れを行っているか | 3.8 |
| 2 | 留学生の受け入れ, 在籍管理等において適切な手続き等がとられているか | 3.6 |
| 3 | 留学生の学修・生活指導等が適切に行われているか | 3.5 |
| 課題 | 特になし | |
| 改善策 | なし | |